



2020年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月9日

上場会社名 マニー株式会社
 コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 高井 壽秀

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 (氏名) 高橋 一夫

TEL 028-667-1811

定時株主総会開催予定日 2020年11月25日 配当支払開始予定日

2020年11月11日

有価証券報告書提出予定日 2020年11月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無 (動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期の連結業績(2019年9月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年8月期 | 15,200 | 17.1 | 4,340 | 26.0 | 4,424 | 22.2 | 3,329 | 45.4 |
| 2019年8月期 | 18,327 | 8.8 | 5,865 | 15.5 | 5,688 | 9.0 | 6,101 | 61.8 |

(注) 包括利益 2020年8月期 3,144百万円 (11.5%) 2019年8月期 3,552百万円 (15.7%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利 益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年8月期 | 33.83 | | 9.3 | 11.2 | 28.6 |
| 2019年8月期 | 61.99 | | 17.7 | 14.7 | 32.0 |

(参考) 持分法投資損益 2020年8月期 21百万円 2019年8月期 9百万円

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出してあります。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年8月期 | 39,289 | 36,566 | 93.1 | 371.51 |
| 2019年8月期 | 39,813 | 35,327 | 88.7 | 358.92 |

(参考) 自己資本 2020年8月期 36,566百万円 2019年8月期 35,327百万円

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定してあります。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年8月期 | 1,941 | 38 | 2,133 | 16,973 |
| 2019年8月期 | 5,305 | 810 | 1,773 | 16,119 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年8月期 | | 30.00 | | 30.00 | 60.00 | 1,968 | 32.3 | 5.7 |
| 2020年8月期 | | 11.00 | | 11.00 | 22.00 | 2,165 | 65.0 | 6.0 |
| 2021年8月期(予想) | | 11.00 | | 12.00 | 23.00 | | 59.8 | |

(注) 1. 2019年8月期の中間配当金及び期末配当金には、それぞれ特別配当7円が含まれています。

2. 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2019年8月期の配当金につきましては、当該株式分割前の実際の金額を記載してあります。

3. 2021年 8月期の連結業績予想(2020年 9月 1日～2021年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 8,001 | 5.6 | 2,316 | 16.7 | 2,226 | 26.1 | 1,540 | 33.2 | 15.65 |
| 通期 | 17,542 | 15.4 | 5,643 | 30.0 | 5,462 | 23.5 | 3,784 | 13.7 | 38.45 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.14「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年8月期 | 106,911,000 株 | 2019年8月期 | 106,911,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年8月期 | 8,484,435 株 | 2019年8月期 | 8,484,435 株 |
| 期中平均株式数 | 2020年8月期 | 98,426,565 株 | 2019年8月期 | 98,426,724 株 |

(注)当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数並びに期中平均株式数を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明資料および決算説明内容の入手方法)

2020年10月12日(月)に決算説明資料並びに決算説明動画を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (会計方針の変更) | 14 |
| (追加情報) | 14 |
| (連結貸借対照表関係) | 14 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 19 |
| 4. その他 | 20 |
| (1) 役員の異動 | 20 |
| (2) その他 | 20 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、年初は緩やかな回復傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的大流行に伴う経済活動の抑制により、景況感が急速に減速したことで、極めて厳しい状況になりました。また、日本経済におきましても、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により景気が足元で大幅に下押しされ、困難な状況に直面しておりますが、緊急事態宣言の解除に伴った個人消費が下支えとなり緩やかな景気回復が期待されております。

このような環境下、当社グループにおきましては、引き続き需要の拡大が見込まれる新興国市場において、各国におけるユーザーニーズの把握及び販売網の整備に努めておりましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響によりマーケティング活動が制限されたこと並びに世界的に外科手術・医療処置が減少していること等からサージカル、アイレス針、デンタルの全てのセグメントにおいて売上が減少しました。

生産面においては、2019年10月3日に発生したMANI HANOI CO., LTD. フーエン第1工場のクリーンルーム火災に対して代替生産を行う等の早期復旧に努めた結果、当工程におけるステイプラーの生産能力を火災前のレベルまで回復させることが出来ました。一方、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対して、主力工場であるMANI HANOI CO., LTD. での生産活動には大きな支障はきたしていないものの、一時的な受注減少の影響を受けて、下半期以降、主にアイレス針において生産調整を実施しました。

開発面においては、サージカル、アイレス針、デンタルの各セグメントの開発部門を集約し、セグメントの枠を越えた技術交流・設備の共有化を図ることで「世界一の品質」を実現・維持するための新製品開発ならびに改良研究体制を強化しました。また、新製品開発体制において、各セグメントで培った「コア技術」を開発企画部門が徹底管理することで開発者同士の技術交流を促進するとともに、将来利益の確保が見込める開発テーマを厳選し、リソースを集中的かつ効果的に充てられるような体制の整備に努めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は 15,200百万円（前年同期比 17.1%減）、営業利益は売上高が減少したこと等により 4,340百万円（同 26.0%減）、経常利益は為替差損が前年同期より減少したことにより 4,424百万円（同 22.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益はコーポレートガバナンス・コードの政策保有株式縮減の趣旨に沿った株式売却による投資有価証券売却益が減少したことにより 3,329百万円（同 45.4%減）となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

（サージカル関連製品）

国内で品質評価の高い眼科ナイフが堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な拡大により不要不急の手術が制限されたことに伴い、特に欧州地域での売上が低調に推移したことから、売上高は 4,916百万円（前年同期比 9.7%減）となりました。また、売上高が減少したこと等により、セグメント利益（営業利益）は 1,341百万円（同 25.6%減）となりました。

（アイレス針関連製品）

前連結会計年度から続く欧州の大口顧客における在庫調整の影響に加え、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により病院での手術が一時的に制限されたことに伴い、特に中国での売上が低調に推移したことから、売上高は 4,374百万円（前年同期比 24.0%減）となりました。また、売上高が減少したこと等から、セグメント利益（営業利益）は 1,604百万円（同 29.3%減）となりました。

（デンタル関連製品）

歯科用実体顕微鏡等の販売終了による売上の減少並びに新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により主にアジア、欧州地域の歯科クリニックが一定期間閉鎖されたことに伴い、リーマ・ファイル、歯科修復材の売上が低調に推移したことにより、売上高は 5,909百万円（前年同期比 17.1%減）となりました。また、売上高が減少したこと等から、セグメント利益（営業利益）は 1,394百万円（同 22.2%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 523百万円減少し、39,289百万円となりました。これは主に投資有価証券が減少したこと等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ 1,763百万円減少し、2,723百万円となりました。これは主に未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 1,239百万円増加し、36,566百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

利益剰余金は、配当金2,066百万円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益3,329百万円及び連結子会社の決算期変更に伴う増加378百万円が計上されたことに伴い、37,624百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

| | 前連結会計年度 金額 (百万円) | 当連結会計年度 金額 (百万円) | 増 減 金額 (百万円) |
|---------------------------------|---------------------|---------------------|-----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,305 | 1,941 | △3,363 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 810 | △38 | △848 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,773 | △2,133 | △359 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額 | - | 937 | 937 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 16,119 | 16,973 | 854 |

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 854百万円増加（前期末比 5.3%増）し、16,973百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,941百万円（前年同期比 63.4%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が減少したことに加え、法人税等の支払額が増加したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、38百万円（前年同期は 810百万円の収入）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入が減少したことに加え、有形固定資産の取得による支出が増加したこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2,133百万円（前年同期比 20.3%増）となりました。これは主に、配当金の支払額が増加したこと等によるものであります。

なお、当連結会計年度の固有の事象として、連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増加が937百万円ありました。

(4) 今後の見通し

医療機器業界におきましては、国内外の医療機器を取り巻く環境は依然厳しく、今後も競争の激化が続くものと予想されます。このような環境におきまして、当社グループは、引き続き製品毎に且つその製品の特性毎に「世界一の品質」を目指し、「世界のすみずみへ」提供する方針のもと、営業本部・開発本部が一体となり、新製品開発及びマーケティングの強化を図ってまいります。

当連結会計年度において多大な影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響については、現時点において入手可能な情報をもとに次期の業績予想を算定しております。同感染症の収束時期は見通せないものの、世界経済に与える影響が翌連結会計年度末にかけて緩やかに回復していくことを前提としております。

売上高については、サージカルは品質評価の高い眼科ナイフの売上増加を見込んでおり、また、デンタルは中国をはじめとする新興国市場での拡販活動による増加を見込んでおります。一方、前連結会計年度より懸案となっているアイレス針につきましては、海外大口顧客による在庫調整の影響が回復途上にあることから微増にとどまる見込みです。

在外子会社の体制強化により販売費及び一般管理費の増加が見込まれますが、売上高の増加に伴い営業利益が増加するものと予想しております。

以上の状況を踏まえ、次期の業績見通しにつきましては、次のとおり予想しております。

なお、予想の為替レートについては、1ドル=105円、1ユーロ=118円、1元=15円を見込んでおります。

連結業績予想

| | 売上高 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円) | 1株当たり当期 純利益 (円) |
|------------------|--------------|---------------|---------------|------------------------------|--------------------|
| 2021年8月期 (予想) | 17,542 | 5,643 | 5,462 | 3,784 | 38.45 |
| 2020年8月期 | 15,200 | 4,340 | 4,424 | 3,329 | 33.83 |
| 増減率 (%) | 15.4 | 30.0 | 23.5 | 13.7 | 13.7 |

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、それらを有効活用した成長戦略を推し進めることで積極的な株主還元を継続的に実現してまいります。内部留保資金は研究開発投資、生産設備投資、在外子会社の体制強化、及び販売マーケティング活動の強化に充てております。

当期の配当につきましては、当期業績を勘案しつつもこの方針に基づき、1株当たり22円（中間配当11円、期末配当11円）と決定させていただきました。

次期の配当につきましては、この方針及び業績見通しを勘案し、1株当たり23円（中間配当11円、期末配当12円）とする予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年8月31日) | 当連結会計年度 (2020年8月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 16,909,148 | 17,175,437 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,300,649 | 1,577,362 |
| 有価証券 | 1,088 | — |
| 商品及び製品 | 1,241,945 | 951,305 |
| 仕掛品 | 3,076,132 | 3,891,840 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,565,711 | 1,801,732 |
| その他 | 341,015 | 790,966 |
| 貸倒引当金 | △3,238 | △2,112 |
| 流動資産合計 | 25,432,453 | 26,186,531 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 7,867,653 | 7,894,628 |
| 減価償却累計額 | △3,832,618 | △4,074,466 |
| 建物及び構築物 (純額) | 4,035,034 | 3,820,162 |
| 機械装置及び運搬具 | 9,941,853 | 10,724,704 |
| 減価償却累計額 | △5,377,863 | △6,109,379 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 4,563,990 | 4,615,324 |
| 工具、器具及び備品 | 1,317,890 | 1,481,100 |
| 減価償却累計額 | △1,025,769 | △1,143,492 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 292,120 | 337,608 |
| 土地 | 1,132,979 | 1,132,979 |
| 建設仮勘定 | 533,843 | 447,858 |
| その他 | — | 122,062 |
| 減価償却累計額 | — | △60,676 |
| その他 (純額) | — | 61,386 |
| 有形固定資産合計 | 10,557,969 | 10,415,320 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 255,763 | 166,785 |
| ソフトウェア | 23,523 | 20,186 |
| その他 | 642,472 | 733,567 |
| 無形固定資産合計 | 921,759 | 920,540 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,310,735 | 1,311,747 |
| 繰延税金資産 | 382,333 | 255,976 |
| 保険積立金 | 193,761 | 183,343 |
| その他 | 14,466 | 16,451 |
| 投資その他の資産合計 | 2,901,296 | 1,767,518 |
| 固定資産合計 | 14,381,025 | 13,103,379 |
| 資産合計 | 39,813,478 | 39,289,911 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年8月31日) | 当連結会計年度 (2020年8月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 182,854 | 149,680 |
| 未払金 | 818,296 | 430,855 |
| リース債務 | — | 44,574 |
| 未払法人税等 | 1,620,242 | 309,159 |
| 賞与引当金 | 387,075 | 441,909 |
| 火災損失引当金 | — | 98,577 |
| その他 | 621,168 | 453,539 |
| 流動負債合計 | 3,629,637 | 1,928,296 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | — | 17,910 |
| 役員退職慰労引当金 | 79,610 | 92,480 |
| 退職給付に係る負債 | 632,656 | 536,538 |
| 資産除去債務 | 112,562 | 114,009 |
| その他 | 31,875 | 33,946 |
| 固定負債合計 | 856,703 | 794,884 |
| 負債合計 | 4,486,340 | 2,723,180 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 988,731 | 988,731 |
| 資本剰余金 | 1,036,311 | 1,036,311 |
| 利益剰余金 | 35,983,884 | 37,624,975 |
| 自己株式 | △3,125,424 | △3,125,424 |
| 株主資本合計 | 34,883,502 | 36,524,594 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 415,546 | 112,022 |
| 為替換算調整勘定 | 214,688 | △7,933 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △186,600 | △61,952 |
| その他の包括利益累計額合計 | 443,634 | 42,135 |
| 純資産合計 | 35,327,137 | 36,566,730 |
| 負債純資産合計 | 39,813,478 | 39,289,911 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 18,327,297 | 15,200,176 |
| 売上原価 | 6,700,549 | 5,323,739 |
| 売上総利益 | 11,626,748 | 9,876,436 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,761,567 | 5,535,505 |
| 営業利益 | 5,865,180 | 4,340,931 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 62,791 | 83,388 |
| 受取配当金 | 35,819 | 17,151 |
| 業務受託料 | — | 34,727 |
| 投資事業組合運用益 | 13,972 | 30,275 |
| 為替差益 | — | 92,075 |
| 作業くず売却益 | 19,661 | 10,350 |
| その他 | 39,179 | 7,017 |
| 営業外収益合計 | 171,424 | 274,986 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 147 | 2,111 |
| シンジケートローン手数料 | — | 15,900 |
| 業務受託費用 | — | 36,447 |
| 持分法による投資損失 | 9,116 | 21,042 |
| 為替差損 | 329,911 | — |
| 自宅待機時休業補償等 | — | 113,575 |
| その他 | 8,503 | 2,547 |
| 営業外費用合計 | 347,679 | 191,624 |
| 経常利益 | 5,688,925 | 4,424,294 |
| 特別利益 | | |
| 保険解約返戻金 | 98,594 | 42,795 |
| 固定資産売却益 | 378 | 2,266 |
| 投資有価証券売却益 | 2,750,170 | 657,809 |
| 受取保険金 | — | 29,868 |
| 特別利益合計 | 2,849,143 | 732,740 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 5,457 | 20 |
| 固定資産除却損 | 51,991 | 100,562 |
| 減損損失 | 34,367 | 22,531 |
| 固定資産撤去費用 | 18,601 | — |
| 役員退職慰労金 | 28,540 | 282 |
| 火災損失 | — | 201,894 |
| 特別損失合計 | 138,958 | 325,290 |
| 税金等調整前当期純利益 | 8,399,109 | 4,831,743 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,331,246 | 1,372,190 |
| 法人税等調整額 | △33,932 | 129,966 |
| 法人税等合計 | 2,297,313 | 1,502,156 |
| 当期純利益 | 6,101,796 | 3,329,587 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 6,101,796 | 3,329,587 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 6,101,796 | 3,329,587 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,113,889 | △303,524 |
| 為替換算調整勘定 | △328,008 | △12,572 |
| 退職給付に係る調整額 | △101,894 | 124,648 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △5,082 | 5,983 |
| その他の包括利益合計 | △2,548,875 | △185,465 |
| 包括利益 | 3,552,920 | 3,144,121 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 3,552,920 | 3,144,121 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年9月1日 至2019年8月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|-----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 988,731 | 1,036,311 | 31,653,772 | △3,124,484 | 30,554,331 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,771,684 | | △1,771,684 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 6,101,796 | | 6,101,796 |
| 自己株式の取得 | | | | △939 | △939 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 4,330,111 | △939 | 4,329,171 |
| 当期末残高 | 988,731 | 1,036,311 | 35,983,884 | △3,125,424 | 34,883,502 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 2,529,436 | 547,779 | △84,705 | 2,992,509 | 33,546,841 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,771,684 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 6,101,796 |
| 自己株式の取得 | | | | | △939 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △2,113,889 | △333,091 | △101,894 | △2,548,875 | △2,548,875 |
| 当期変動額合計 | △2,113,889 | △333,091 | △101,894 | △2,548,875 | 1,780,296 |
| 当期末残高 | 415,546 | 214,688 | △186,600 | 443,634 | 35,327,137 |

当連結会計年度（自2019年9月1日 至2020年8月31日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|-----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 988,731 | 1,036,311 | 35,983,884 | △3,125,424 | 34,883,502 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,066,957 | | △2,066,957 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 3,329,587 | | 3,329,587 |
| 自己株式の取得 | | | | | — |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | 378,462 | | 378,462 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 1,641,091 | — | 1,641,091 |
| 当期末残高 | 988,731 | 1,036,311 | 37,624,975 | △3,125,424 | 36,524,594 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 415,546 | 214,688 | △186,600 | 443,634 | 35,327,137 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △2,066,957 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 3,329,587 |
| 自己株式の取得 | | | | | — |
| 連結子会社の決算期変更に伴う増減 | | | | | 378,462 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △303,524 | △222,622 | 124,648 | △401,498 | △401,498 |
| 当期変動額合計 | △303,524 | △222,622 | 124,648 | △401,498 | 1,239,592 |
| 当期末残高 | 112,022 | △7,933 | △61,952 | 42,135 | 36,566,730 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 8,399,109 | 4,831,743 |
| 減価償却費 | 1,268,432 | 1,320,392 |
| 減損損失 | 34,367 | 22,531 |
| のれん償却額 | 96,271 | 91,307 |
| 受取保険金 | — | △29,868 |
| 火災損失 | — | 201,894 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 553 | △1,123 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △156,264 | 18,030 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △27,500 | 12,870 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 48,841 | 84,949 |
| 受取利息及び受取配当金 | △98,610 | △100,540 |
| 支払利息 | 147 | 2,111 |
| シンジケートローン手数料 | — | 15,900 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 9,116 | 21,042 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | 5,079 | △2,246 |
| 固定資産除却損 | 51,991 | 100,562 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △2,750,170 | △657,809 |
| 投資事業組合運用損益 (△は益) | △13,972 | △30,275 |
| 保険解約損益 (△は益) | △98,594 | △42,795 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △131,457 | 723,263 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △447,544 | △1,091,440 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | 49,003 | △369,591 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 68,424 | △50,457 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △22,181 | △511,420 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 110,121 | △165,087 |
| 為替差損益 (△は益) | 234,842 | △77,565 |
| その他 | 54,557 | 110,320 |
| 小計 | 6,684,566 | 4,426,699 |
| 利息及び配当金の受取額 | 85,858 | 108,345 |
| 利息の支払額 | △147 | △2,285 |
| 保険金の受取額 | — | 55,577 |
| 火災損失の支払額 | — | △32,196 |
| 法人税等の支払額 | △1,464,902 | △2,614,633 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,305,375 | 1,941,506 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △782,296 | △1,221,490 |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 1,593,192 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,183,509 | △1,576,444 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 236 | 2,649 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △143,383 | △116,092 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △13,000 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △202,443 | — |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 2,970,948 | 1,170,626 |
| 投資事業組合分配金による収入 | 25,760 | 56,260 |
| 保険積立金の積立による支出 | △34,327 | △35,751 |
| 保険積立金の解約による収入 | 172,257 | 88,724 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 810,240 | △38,326 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | — | △51,234 |
| 自己株式の取得による支出 | △939 | — |
| 配当金の支払額 | △1,772,867 | △2,065,951 |
| シンジケートローン手数料の支払額 | — | △16,075 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,773,807 | △2,133,261 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) |
|------------------------------------|--|--|
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △255,637 | 147,277 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 4,086,171 | △82,804 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,032,847 | 16,119,018 |
| 連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | — | 937,409 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 16,119,018 | 16,973,624 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当連結会計年度より一部の在外連結子会社においてIFRS16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。当該会計基準の適用にあたり、当社グループは経過措置として認められている累計的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度末の有形固定資産の「その他」が61,386千円増加し、流動負債の「リース債務」が44,574千円及び固定負債の「リース債務」が17,910千円増加しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

連結子会社のうちMANI HANOI CO., LTD.、MANI VIENTIANE SOLE. CO., LTD.、MANI MEDICAL HANOI CO., LTD.、GDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHの決算日は6月30日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の決算書を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行ってりましたが、連結財務諸表のより適正な開示を図るため、当連結会計年度より連結決算日である8月31日に本決算に準じた仮決算を行い連結する方法に変更しております。

また、連結子会社のうちMANI YANGON LTD.の決算日は9月30日であり、馬尼(北京)貿易有限公司の決算日は12月31日であり、MANI MEDICAL INDIA PRIVATE LIMITEDの決算日は3月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、6月30日現在で実施した本決算に準じた仮決算に基づく決算書を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行ってりましたが、連結財務諸表のより適正な開示を図るため、当連結会計年度より連結決算日である8月31日に本決算に準じた仮決算を行い連結する方法に変更しております。

なお、当該連結子会社の2019年7月1日から2019年8月31日までの損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

(連結貸借対照表関係)

当座貸越契約及びコミットメントライン契約

当社は、運転資金の効率的な調達を行うため、取引銀行3行と当座貸越契約を締結しております。

また、資金調達の機動性及び安定性の確保を図るため、取引銀行3行とコミットメントライン契約を締結しております。これらの契約に基づく借入未実行残高等は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年8月31日) | 当連結会計年度 (2020年8月31日) |
|------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 当座貸越限度額及びコミットメント ライン契約の総額 | 800,000千円 | 5,800,000千円 |
| 借入実行残高 | — | — |
| 差引額 | 800,000 | 5,800,000 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造販売体制を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「サージカル関連製品」、「アイレス針関連製品」、及び「デンタル関連製品」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品は次のとおりであります。

| 報告セグメント | 主 要 製 品 等 |
|-----------|--------------------------|
| サージカル関連製品 | 手術用針付縫合糸、手術用機器 |
| アイレス針関連製品 | 手術用針付縫合糸用針、手術用縫合針 |
| デンタル関連製品 | 歯科用根管治療機器、歯科用回転切削機器、歯科材料 |

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に製造原価に基づいております。

なお、資産については、事業セグメントに配分していませんので、記載を省略しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2018年9月1日 至 2019年8月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 (注) |
|-------------------|---------------|---------------|--------------|------------|----------|----------------------|
| | サージカル 関連製品 | アイレス針 関連製品 | デンタル 関連製品 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,444,633 | 5,754,288 | 7,128,375 | 18,327,297 | — | 18,327,297 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 194,768 | — | 194,768 | △194,768 | — |
| 計 | 5,444,633 | 5,949,057 | 7,128,375 | 18,522,066 | △194,768 | 18,327,297 |
| セグメント利益 | 1,802,667 | 2,269,559 | 1,792,952 | 5,865,180 | — | 5,865,180 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 270,357 | 572,228 | 425,846 | 1,268,432 | — | 1,268,432 |
| のれん償却額 | — | — | 96,271 | 96,271 | — | 96,271 |

- (注) 1. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 2019年9月1日 至 2020年8月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 (注) |
|-------------------|---------------|---------------|--------------|------------|----------|----------------------|
| | サージカル 関連製品 | アイレス針 関連製品 | デンタル 関連製品 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,916,172 | 4,374,488 | 5,909,515 | 15,200,176 | — | 15,200,176 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 208,177 | — | 208,177 | △208,177 | — |
| 計 | 4,916,172 | 4,582,665 | 5,909,515 | 15,408,353 | △208,177 | 15,200,176 |
| セグメント利益 | 1,341,674 | 1,604,726 | 1,394,530 | 4,340,931 | — | 4,340,931 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 266,919 | 559,217 | 494,255 | 1,320,392 | — | 1,320,392 |
| のれん償却額 | — | — | 91,307 | 91,307 | — | 91,307 |

- (注) 1. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自2018年9月1日 至2019年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | 北米 | 欧州 | | アジア | | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | | 内、ドイツ | 内、中国 | | | | |
| 4,678,951 | 1,460,914 | 4,188,820 | 1,125,961 | 6,654,714 | 3,717,556 | 1,343,896 | 18,327,297 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

| 日本 | 欧州 | アジア | | 合計 |
|-----------|--------|-----------|-----------|------------|
| | | 内、ベトナム | | |
| 3,551,985 | 83,651 | 6,922,331 | 6,587,339 | 10,557,969 |

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連セグメント名 |
|------------------|-----------|----------|
| 国科恒遠（北京）医療科技有限公司 | 2,095,669 | デンタル関連製品 |

当連結会計年度（自2019年9月1日 至2020年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | 北米 | 欧州 | | アジア | | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | | 内、ドイツ | 内、中国 | | | | |
| 4,044,564 | 1,493,158 | 2,997,400 | 853,241 | 5,447,329 | 3,336,962 | 1,217,723 | 15,200,176 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

| 日本 | 欧州 | アジア | | 合計 |
|-----------|---------|-----------|-----------|------------|
| | | 内、ベトナム | | |
| 3,725,404 | 144,354 | 6,545,561 | 6,226,013 | 10,415,320 |

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連セグメント名 |
|------------------|-----------|----------|
| 国科恒遠（北京）医療科技有限公司 | 2,016,196 | デンタル関連製品 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2018年9月1日 至2019年8月31日）

(単位：千円)

| | サージカル 関連製品 | アイレス針 関連製品 | デンタル 関連製品 | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------------|---------------|--------------|--------|--------|
| 減損損失 | — | — | — | 34,367 | 34,367 |

当連結会計年度（自2019年9月1日 至2020年8月31日）

(単位：千円)

| | サージカル 関連製品 | アイレス針 関連製品 | デンタル 関連製品 | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------------|---------------|--------------|-------|--------|
| 減損損失 | 22,531 | — | — | — | 22,531 |

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2018年9月1日 至2019年8月31日）

(単位：千円)

| | サージカル 関連製品 | アイレス針 関連製品 | デンタル 関連製品 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|---------------|---------------|--------------|-------|---------|
| 当期償却額 | — | — | 96,271 | — | 96,271 |
| 当期末残高 | — | — | 255,763 | — | 255,763 |

当連結会計年度（自2019年9月1日 至2020年8月31日）

(単位：千円)

| | サージカル 関連製品 | アイレス針 関連製品 | デンタル 関連製品 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|---------------|---------------|--------------|-------|---------|
| 当期償却額 | — | — | 91,307 | — | 91,307 |
| 当期末残高 | — | — | 166,785 | — | 166,785 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) | | |
|--|--|------------|---------|
| 1株当たり純資産額 | 358.92円 | 1株当たり純資産額 | 371.51円 |
| 1株当たり当期純利益 | 61.99円 | 1株当たり当期純利益 | 33.83円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 当社は、2019年7月4日開催の当社取締役会の決議に基づき、2019年9月1日付で株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 6,101,796 | 3,329,587 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 6,101,796 | 3,329,587 |
| 期中平均株式数(千株) | 98,426 | 98,426 |

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表執行役の変動

執行役会長 高井 壽秀 (現 代表執行役社長)
 代表執行役社長 齊藤 雅彦 (現 執行役専務)
 代表執行役副社長 高橋 一夫 (現 執行役副社長)

②その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 齊藤 雅彦 (現 執行役専務)
 取締役 森山 裕紀子 (現 早稲田リーガルコモンズ法律事務所 弁護士)
 (注) 森山裕紀子氏は、社外取締役の候補者であります。

・昇格予定執行役

執行役会長 高井 壽秀 (現 代表執行役社長)
 代表執行役社長 齊藤 雅彦 (現 執行役専務)

・再選任取締役候補

取締役 高井 壽秀
 取締役 高橋 一夫
 取締役 森川 道男 (元 レオン自動機 (株) 専務取締役)
 取締役 松田 道春 (現 松田公認会計士事務所)
 取締役 矢野 達司 (現 国際紙パルプ商事 (株) 社外取締役)
 (注) 森川道男氏、松田道春氏、矢野達司氏は、社外取締役の候補者であります。

・再選任執行役候補

執行役会長 高井 壽秀 (現 代表執行役社長)
 代表執行役社長 齊藤 雅彦 (現 執行役専務)
 代表執行役副社長 高橋 一夫 (現 執行役副社長)
 執行役常務 高瀬 敏之 (現 執行役常務)
 執行役 松本 英夫 (現 執行役)

・退任予定取締役

取締役 松谷 正明
 取締役 梶 智子 (現 横山法律事務所 弁護士)
 なお、松谷正明氏及び梶智子氏は当社名誉顧問に就任する予定であります。

・退任予定執行役

執行役 高橋 照男 (現 執行役)

③就任予定日

2020年11月25日

(2) その他

該当事項はありません。